

日本福祉介護情報学会ニュース

2008年度第1号

2008年7月14日

発行：日本福祉介護情報学会（<http://jissi.jp>）

埼玉県新座市北野1-2-26 立教大学コミュニティ福祉学部 森本研究室内 jissi-mail@e-wel.ne.jp

【目次】

1.	第9回研究大会のご案内	1
2.	紀要第5号について	2
3.	学習会について	2
4.	2008年度事業計画・予算	3
5.	事務局から	5
	(編集後記)	5

1. 第9回研究大会のご案内

日本福祉介護情報学会 第9回研究大会 事務局
(北翔大学) 林 恭裕

日本福祉介護情報学会第9回大会ですが、前回予告したとおり、北海道の北翔大学を会場に開催します。研究大会の詳細は検討中ですが、北海道で開催するということを考慮して北海道の各地で取り組まれていることを紹介しながら、福祉情報化ということを考える機会にできればと思っています。

研究大会のタイムテーブルは次のとおりです。詳細につきましては後日ご案内します。なお、会場となる北翔大学は、札幌市の隣の江別市にあります。JR新札幌駅からJRバスで15分のところにあります。

1. と き

2008年11月9日(日)

2. と ころ

北翔大学(北海道江別市文京台23番地)

3. プログラム

- 9:30 受付
- 10:00 自由研究発表
- 12:00 休憩
- 13:00 学会総会
- 13:30 基調報告
- 14:30 シンポジウム
- 17:00 閉会
- 17:30 懇親会(～19:00分)

4. アクセス

- ①新千歳空港からJR(快速エアポート)に乗車して新札幌駅下車(所要時間28分)。
- ②新札幌駅からJRバス乗車して北翔大学・札幌学院大学前下車(所要時間15分)徒歩5分。

③新札幌駅からタクシーを利用する場合は、約 1,200 円程度です。

5. 懇親会

研究大会終了後、新札幌駅周辺の店で行いますが、19 時過ぎの JR（快速エアポート）に乗車して新千歳空港に行く場合は、羽田行きの 20 時台と最終便には間に合います。

2. 紀要第5号について

日本福祉介護情報学会理事・紀要編集委員長
(関西学院大学) 生田正幸

学会研究紀要「福祉情報研究」第 5 号は、今秋刊行を目標に現在編集集中で、ご投稿いただいた 3 本の研究論文について査読が進行中です。

また今号から、特別企画として「福祉のアーカイブ」と題した特集の掲載に取りかかりたいと考えており、現在、準備を進めています。この企画は、一般に「福祉資料室」といった名称で呼ばれていることの多い福祉・介護関係の資料や文献を収集した情報センターの現状等について、これまでの経緯を含め、担当者の方々にご紹介いただこうというものです。地方自治体の財政状況悪化にともない各地で「福祉資料室」の縮小や閉鎖が相次いでおり、今や危機的な状況にあります。学会としてこの状況に取り組んでいきたいと考えています。会員の皆様方からの情報提供をお願いいたします。

3. 学習会について

日本福祉介護情報学会理事・事務局
(株式会社 日立製作所) 前田 みゆき

厚生省は 2007 年 9 月に「社会保障カード（仮称）の在り方に関する検討会」（座長：大山永昭東工大教授）を設置し、「社会保障カード（仮称）の基本的な構想に関する報告書(2008. 1)」をまとめ、2007 年 10 月には内閣官房 IT 担当室が「電子私書箱（仮称）による社会保障サービス等の IT 化に関する検討会」を設置し、「電子私書箱（仮称）による社会保障サービス等の IT 化に関する検討会報告書(2008. 3)」を取りまとめ、社会保障カード（仮称）の 2011 年度の導入に向けて、本格検討が始まっています。

これらを受けて、本学会では、2008 年 3 月に「社会保障カードとはなにか」と題して、学習会を開催。社会保障カード（仮称）の構想に関して、活発な議論が行われました。一方、プライバシー等導入にあたって配慮すべきポイントや福祉・介護サービスの利用を巡る運用上の課題についての議論は、具体的な情報の範囲や運用等が詰められていない中では、持ち越しとせざるをえない状況でした。

そこで、半年間の社会保障カード（仮称）の具体検討を踏まえ、この 7 月にも発表される「IT 政策ロードマップ」及び「重点計画-2008」を受けて、実際に導入され、運営を開始するにあたっての各種課題について、より深く議論し、必要であれば政策提言をすることを目的に、下記の要領で第 2 回「社会保障カード」学習会を開催します。会員の皆様の積極的な参加をお待ちしています。

《テーマ》「続：社会保障カードとは何か？（仮題）」

《日 時》2008 年 9 月 7 日（日）13：30～16：30

《会 場》東京都社会福祉協議会会議室

新宿区神楽河岸 1-1 飯田橋セントラルプラザ（事務棟）12 階 <http://www.tcsw.tvac.or.jp/>

《内 容》（予定）

講義 1：IT 政策ロードマップと重点計画 2008（仮題）講師：内閣官房 IT 担当室（交渉中）

講義 2：社会保障カード（仮称）について（仮題） 厚生労働省社会保障カード推進室

4. 2008年度事業計画・予算

日本福祉介護情報学会理事 事務局
(立教大学) 森本佳樹

日本福祉介護情報学会の「2008年度事業計画」は、以下の通りです。 (★は新規事業)

- 1 学会の運営
 - (1) 会員総会の開催
年に1度、会員総会を実施する(第9回研究大会開催時)
 - (2) 理事会の開催
学会の運営を図るため、年に4回程度理事会を開催する
 - (3) 各種委員会活動の充実
学会の活動の基盤となる各種委員会活動の充実を図る
 - ① 『福祉情報研究』編集委員会の充実
 - ② ホームページ運営委員会の設置
 - ③ ニュースレター編集委員会の設置
 - ④ 「学習会」企画委員会の設置
 - (4) 事務局機能の充実
 - ① 会員ニーズに即応できる事務局体制を整備する
 - ② 会員DBの作成
 - (5) 会員の拡大
人材と財源を安定確保し、活発な活動を保障するために、会員数の増加を図る
- 2 研究活動の推進
 - (1) 研究大会の開催
北翔大学を会場として第9回研究大会を開催する
 - (2) 学習会の開催
時宜を得たテーマの下に、適宜、学習会を開催する
 - (3) 学会紀要『福祉情報研究』の発行準備
12月末を目途に第5号(2007年度号)を発行する
 - ★(4) 「福祉情報化」に関する研究会への協力と成果物の出版
NTTデータシステム科学研究所所管の「福祉情報化研究会」への協力ならびに成果物の出版への協力
 - ★(5) 「福祉介護情報化アーカイブス」(仮称)の構築研究
福祉介護の情報化に関する過去の文献を中心とするアーカイブスのあり方を検討し、ホームページ上で公開するための準備を行う。
- 3 広報活動の推進
 - (1) ホームページの安定的運営
 - ① ホームページの機能の拡張を図り、安定した運営を行なう
 - ② 適宜、新しい情報の更新を行う
 - ③ 関連ホームページとのリンクを積極的に行う
 - ★④ 会員専用ページのあり方に関する検討を行う
 - (2) ニュースレターの発行
年に2～3回、ニュースレターを発行する
- ★(3) 学会入会申込書の作成
- 4 他学会・研究団体との連携
日本社会福祉学会、日本地域福祉学会、日本医療情報学会等との連携を図る

2008 年度予算

《収入の部》

(単位：円)

項 目	今年度予算	前年度予算	比較増減	摘 要
1 入会金収入	140,000	140,000	0	
1-1 正会員	30,000	30,000	0	@3,000×10人
1-2 学生会員	10,000	10,000	0	@2,000×5人
1-3 法人会員	100,000	100,000	0	@100,000×1社
1-4 賛助会員	0	0	0	@3,000×0人
2 会費収入	1,120,000	1,190,000	△ 70,000	
2-1 正会員	660,000	630,000	30,000	@6,000×110人
2-2 学生会員	60,000	60,000	0	@3,000×20人
2-3 法人会員	400,000	500,000	△ 100,000	@100,000×4社
2-4 賛助会員	0	0	0	@30,000×0人
3 参加費収入	60,000	50,000	10,000	
3-1 参加費収入	60,000	50,000	10,000	研究会等@2,000×30人
4 雑収入	7,000	6,000	1,000	
4-1 雑収入	7,000	6,000	1,000	預金利子等
5 繰越金	4,195,000	3,354,000	841,000	2007 年度決算見込額
5-1 基本財産繰越金収入	1,095,000	1,054,000	41,000	
5-2 前年度繰越金収入	3,100,000	2,300,000	800,000	
合計	5,522,000	4,740,000	782,000	

《支出の部》

項 目	今年度予算	前年度予算	比較増減	摘 要
1 事業費	1,090,000	1,090,000	0	
1-1 理事会開催費	350,000	350,000	0	3回分(×3人)旅費等
1-2 研究大会助成費	350,000	350,000	0	開催校助成
1-3 委員会費	60,000	60,000	0	各委員会等活動費
1-4 紀要発行費	230,000	230,000	0	通常号1号分(通巻5号)
1-5 学習会開催費	100,000	100,000	0	謝礼・資料印刷等
2 事務費	200,000	200,000	0	
2-1 什器・備品費	20,000	20,000	0	事務用品等
2-2 印刷費	80,000	80,000	0	総会資料、入会案内等
2-3 通信費	70,000	70,000	0	ニューズレター発送・事務連絡等
2-4 事務補助員費	30,000	30,000	0	学生バイト費
3 繰越金	1,235,000	1,194,000	41,000	
3-1 基本財産繰越金	1,235,000	1,194,000	41,000	入会金及び入会金繰越 充当
3-2 次年度繰越金	0	0	0	
4 予備費	2,997,000	2,256,000	741,000	
合計	5,522,000	4,740,000	782,000	

5. 事務局から

福祉介護情報学会事務局
(東京都社会福祉協議会) 須永 誠

■会員加入状況 (2008年6月末日現在)

個人会員 110名 / 学生会員 37名 / 法人会員 3法人 (登録 4名)

■2008年度会費の請求

本年度にご納入いただく会費等の納入依頼をニューズレター本号に同封してお送りいたしましたので、納入方をお願いいたします。法人会員あてには、請求書式による様式を同封しておりますので、ご確認ください。

なお、銀行送金にあたっては、「送金者名入力」の際、①本封筒の宛名シールや請求書式等に記載の「番号」、②会員氏名、の順に入力されるようご協力ください。銀行のシステム統合により、送信者側で、「組織名+氏名」を入力されても、通帳の摘要には(記載文字数が「カナ10字」に制限されており)組織名の一部しか記載されないため、確認に手間取ることが多くなっていますので、ご協力ください。

■会員登録情報の確認

昨年度から、年度当初のご連絡にあわせて、本学会に登録されている会員データの更新のための確認をお願いしています。

そこで、今般の郵送に合わせ、別紙により、各会員の「会員区分」と「連絡先データ」等の確認をいただき、訂正がある場合、学会事務局までご連絡をください。

~~~~~        ~~~~~        ~~~~~        ~~~~~        ~~~~~

### (編集後記)

本年度第1号のニューズレターをお届けさせていただきます。学習会の日程調整等の都合により、発刊が予定より遅れましたことをお詫び申し上げます。

今号では、会費請求と会員登録情報の確認を同封させていただきました。ご確認の上、手続きをとっていただけますようお願い申し上げます。

9月の学習会、11月の研究大会で皆様とおめにかかれることを楽しみにしております。

(岩手県立大学) 小川 晃子